

OITDA/TP 24/DM (2016 Ed. 1)

光ファイバ通信用ダイナミックモジュールの動作温度条件における，ケース温度 (T_c) 及び
雰囲気温度 (T_a) 議論

概要

ダイナミックモジュールの動作温度規定方法において，ケース温度 (T_c) 及び雰囲気温度 (T_a) による温度規定の得失意見を示す。ケース温度 (T_c) を規定する場合，風速条件などの外部条件によらず，モジュールの動作温度条件を規定できる。

一方，モジュールの雰囲気温度 (T_a) を記載することには，装置内のモジュール搭載可否判断の助けになる利点、及び、部品サプライヤーで複数のモジュールの試験を同時に行える利点がある。